

学校名

狭山市立

入間川小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します ・ 承認しません。



本校のいじめ防止に関する実践

いきいきタイム

全校児童が36班の縦割りグループに分かれ、縦割り遊びや全校遠足、11月の川小祭りで活動する。

《目的とめあて》

○異年齢集団の活動を通し、豊かな人間関係や社会性を育てる。

【低学年のめあて】

◇異学年の誰とでも仲良くして、みんなで活動することの楽しさを味わう。

【中学年のめあて】

◇異学年の友達と協力し、学校生活を豊かにしようとする意欲をもつ。

【高学年のめあて】

◇高学年として班をリードし、諸活動の充実のために進んで力を発揮する。



《児童の振り返り》

- ・ 班のみんなが笑顔で活動できて、遊びを考えて良かったと思いました。
- ・ 学年が違っててもみんなで活動できて、楽しかったです。
- ・ お兄さんやお姉さんとたくさん遊べてうれしかったです。

なかよしキャンペーン

《目的》

- ・ 学校生活にある身近な差別に気づき、解消していこうとする態度を養う。
- ・ クラスや委員会などで話し合う機会を設け、人権について意識付けをする。
- ・ 全校をあげて人権を考えることにより、部落差別をなくしていくことのできる基礎的な力を育てる。

《例年の取り組み》

(1) クラスのめあて

- ・ クラスの実績をもとに、「なかよしキャンペーン」中のクラスのめあてを話し合い、掲示する。
- ・ 毎日の「朝の会」「帰りの会」でめあての確認と反省をする。

(2) 委員会での取り組み

- ・各委員会の中で、「なかよしキャンペーン」にふさわしい活動ができそうなところは活動する。

(3) 講話朝会

- ・講話の中で人権に関する話をする。

<これまでの例>

(クラス)・遊びに誘う言葉づかいなど、具体的な行動目標を決めて取り組む。

- ・クラス全員遊びや他学年との交流をする。
- ・たて割りで休み時間にレクをする。

(委員会)

- ・ポスター作り(新聞・掲示)
- ・他学年との仲良し清掃、あいさつ運動(美化)
- ・お花の苗植え(栽培)
- ・あいさつ運動、風邪の予防の呼びかけ(保健)

《今年度の取り組み》

委員会でポスターを作成し、ゲーム感覚でめあてに取り組めるようにする。キャンペーンが終わった後も、教室に掲示し、児童が自ら、日々の行動について考えられる機会を作った。

